

## はじめに

「口腔内写真撮影の最中に起こる疑問やエラーを、すぐに解決できる本があれば……」。たとえば、院内研修でうかがった医院の翌日以降や、先輩がいない環境などで聞く相手に困る職場では、その場、そのときに起こる突然の出来事に、自力ですみやかに対応するのは難しいこともあります。そんなときに「あったらいいな」を形にしたのが本書です。

本書では、通常のデジタル一眼レフカメラを用いたハウツーを紹介しています。カメラによって特徴や名称が違いますが、設定や撮影と管理の基本は同じですから、どの医院でもきっとご活用いただけるはずです。

本書の特徴は、クイックアンサー形式であることです。まず、60の質問に対して、それぞれ1～2行の回答で簡潔に回答を記しました。撮影の最中など、ひとまずすみやかに解決したい際はここに目を通して、対応してみてください。そして、時間があるときに、改めて回答に続く解説を読んでいただければ、各回答の理由や根拠を知ることができます。このように学習と実践を繰り返し、口腔内写真撮影を習得するトレーニング本として役立てていただければ幸いです。また、本書と巻末で紹介しているDVDとを合わせて学習いただくと、より効果的だと思います。DVDでは、14枚法撮影の一連の流れを、まるでその場で見ているような感覚で、動画で確認できます。

### 書籍の活用例

- 困ったとき、その場ですぐ解決したいときにいつでも使えるお助けツール
- 医院で初めて口腔内写真撮影を導入する際の手引き書

### DVDの活用例

- 撮影の一連の流れを動画でわかりやすく確認できる
- 自分の撮影と比較評価を行い、トレーニングで何度も繰り返し使える

本書のカメラ設定と管理に関する監修は、フォトグラファーの片山達治にお願いしました。筆者のパートナーで、撮影導入の環境設定から日々の現場で起こるトラブルへの助言・指導者でもあります。なかなかのメカ音痴である筆者に、何度も同じ解説を掛けずに続けてくれた苦労の歴史があり、いまに至るわけですが、そんな不出来な生徒である筆者が、長年かけてようやく理解し、咀嚼した内容がこの1冊に詰まっています。筆者と同じように困っている方々が、本書を用いて時間をかけずに撮影を軽やかにこなしていただけることを心から願います。

2017年7月

Studio Chick 代表／銀座デンタルケアクリニック MGR  
歯科衛生士 片山 章子